

令和2年5月19日

No. 1

「院長さん きいて！」への回答

「患者が女性なのに、心電図の検査担当が男性だった。女性に担当して欲しかった。配慮をお願いします。」とのご意見にお答えします。

この度は不快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ありませんでした。

当院は、男女複数の臨床検査技師で対応しております。

心電図室の近くに「一般撮影・心電図検査を受ける患者様へ」を掲示し、「女性の技師を希望の際は受付に申し出てほしい。なお、その場合、順番が前後し、お待ちいただくことがある。」旨を掲示はしてはしておりましたが、気づきにくかったと思われま

す。掲示物について、今までより気づきやすい複数の場所に張り直しました。

今後とも、患者様の立場に立ち、丁寧に対応させていただきたいと考えております。些細なことでも気になることがあれば遠慮なくお申し出ください。

病 院 長

「院長さん きいて！」への回答

「新型コロナウイルス感染拡大防止の関係でボランティアがいなくてとてもさびしい。総合案内は看護婦さん1人でとても忙しく働いており、声もかけづらかった。総合案内の人を増やして欲しい。」とのご意見にお答えします。

この度は、不快な思いをさせてしまい誠に申し訳ありませんでした。

3月は春休みのため、外来の患者様が通常より多くなり、ご不便をおかけしたものとされます。

現在は感染拡大防止対策のため、外来及び入院の患者様の人数調整を行っているほか、5月からは予定入院の患者様は入退院センターで受付を開始するなど、患者様対応のための体制を整備いたしております。

今後とも総合案内の混雑緩和に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

病 院 長

「院長さん きいて！」への回答

「新型コロナウイルスの影響で面会制限もより厳しくなったが、看護師たちは出勤してきて検温、体調管理されているのか疑問である。」とのご意見にお答えします。

ご心配をおかけしております。看護職員は必ず出勤前に体温測定と体調管理を行っております。そして、出勤時に部署の責任者が、それを確認し、職員の体調管理をしております。

自宅での体温測定を忘れた場合でも、必ず勤務前には体温測定を行っておりますので、ご安心ください。

病 院 長

「院長さん きいて！」への回答

「外来受診時、患者の同伴者1名のみとのことだが、患者本人の体が大きく、母は腰痛で、車への乗り降りなどがヘルパーなしでは対応できない。この場合はどうすればよいのか。」「感染予防のため、同伴者を1名にするのはわかるが、多動などの症状がある場合、1人で子どもを見守りながら受付をするのは困難で、ケガにつながる心配もある。やむを得ない場合は両親2人の同伴を認めても良いのではないか。」とのご意見にお答えします。

大変ご不便をおかけして申し訳ございません。

同伴する方の人数制限をしている理由といたしましては、入館する方を限定し感染拡大のリスクを減らすことにより、感染から患者様とそのご家族の皆様を守り、また、医療の継続の観点から職員を守るためです。このことをご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

現在、職員が本館正面玄関及び拓桃館外来で、入館者の感染チェックと同伴者についての説明を行っており、医療的ケアや行動の見守りが必要な場合など同伴者が1名では対応が困難な場合はご相談ください。個別に状況をお聴きしながら対応させていただきます。

このほか、ご不明な点がありましたら、遠慮なく職員にお声がけください。よろしく願いいたします。

病 院 長

「院長さん きいて！」への回答

「感染拡大防止対策で外泊禁止等は納得しているが、長期入院の子どもたちが病院外に出られず、外気も吸えない状況が続くとストレスが心配である。一番の励みや楽しみである外泊ができないことは子どもたちの頑張る力を奪いかねず、付き添いの親も同様の気持ちになる。病棟ごとに時間を決めてでも良いので、屋上に出られる時間があるだけでも気分転換になる。

また、毎日、出勤する職員のほうが来院者より感染リスクが高いと思うが、どのような対策をしているのか知りたい。」とのご意見にお答えします。

面会制限や外泊制限にご協力いただきありがとうございます。様々な制限により、患者様及びそのご家族の皆様はストレスを抱えておいでのことと思います。

患者様により安静の必要性の度合いは異なりますので、一律に屋上へご案内することは現状では難しいと考えておりますが、病棟の保育士や併設している特別支援学校とも連携しながら支援を続けてまいります。

また、職員については、体温測定、発熱時の対応などの健康管理及び手指衛生、「三密」回避などの自己防護策を病院で決めたルールに基づき、全員が常に意識し実践しておりますので、ご安心いただきたいと思います。

病 院 長

「院長さん きいて！」への回答

「入院患者に面会制限等をしている反面、医者や看護師はマスクをしていないで病室に入ってくる場合もあるので心配である。」とのご意見にお答えします。

この度は不安な気持ちにさせてしまい、誠に申し訳ありません。

医師、看護師等職員は、病院で定めた感染防止対策の手順に沿ってマスクや手袋を装着することとなっております。

必要な対策をマニュアルに沿って、職員が実施するよう改めて周知いたします。

病 院 長

「院長さん きいて！」への回答

「おひさまラウンジの調理人がマスクをあごの方にずらして、話をしながら弁当を作っていた。感染防止の観点から心配である。」とのご意見にお答えします。

おひさまラウンジをご利用いただきありがとうございます。
この度は不安な気持ちにさせてしまい、誠に申し訳ありません。

営業している業者へ投書内容を伝え、今後一層、衛生管理を徹底するとともに、ラウンジ利用者の方へ十分に配慮した対応を心がけるよう指導いたしました。

なお、今後ともお気づきの点がありましたら、遠慮なく当院スタッフまでお申し出ください。

病 院 長

「院長さん きいて！」への回答

「リハビリ中止により、訓練を受けている子どもたちはがっかりしている。子どもたちにとって訓練は命綱である。訓練前の体温測定やリハビリ前の受診により、体温が高い、または、咳があれば訓練は受けられない。このように、感染防止対策を講じているのに、何故リハビリが中止になるのか。一刻も早く再開をお願いする。」とのご意見にお答えします。

この度はご不便をおかけしまして申し訳ありません。

これまで、リハビリテーションの実施の際は、患者様の体調や患者様及びご家族の皆様が属する集団の感染状況の確認等にご協力いただきながら、感染予防に努めてきたところです。

重要な対策の一つとして「3密（密閉、密集、密接）」を避けることが求められている中、人同士が密に接することが多いリハビリテーションは感染リスクが高いと判断し、不急の外来リハビリテーションを休止することといたしました。

心配事などがございましたら、電話または医師の診察時に相談に応じることは可能ですので、担当者へご連絡いただきたいと思います。

今後、状況を見ながら、再開してまいりたいと思いますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

病 院 長

令和2年5月19日

No. 1 2

「院長さん きいて！」への回答

「拓桃館の個室に冷蔵庫があるととても助かる。本館にはあるのに、拓桃館にないのはなぜか。」とのご意見にお答えします。

ご不便をおかけしており、申し訳ありません。

現在、拓桃館3階病棟については、手術のためなどの短期入院の子どもたちが親の付添なしで入院しており、入院期間が短いことや金銭管理の問題から個室には冷蔵庫を設置しておりません。

冷蔵庫をご利用になりたい場合は、共用の冷蔵庫がありますので、恐れ入りますが、保護者から利用したい旨、スタッフへ申し出てください。よろしく願いいたします。

病 院 長

令和2年5月19日

このほか、「外来の診察の際、担当医師や看護師がとても親切であたたかかった。これからもよろしく願います。」との感謝のお言葉、「ボランティアが新型コロナウイルス感染拡大防止の関係でしばらくは不在とのこと。いつも、あたたかいまなざしで見守ってくれ、いなくなっただけであらためてその存在の大きさに気づかされ、とても寂しい。新型コロナウイルスの一日も早い収束とボランティアスタッフの復帰を心待ちにしている。」とのご意見をいただきました。

いただいた感謝等のご意見につきましては、医師、看護師等スタッフへ伝達するとともに、職員全体の今後の業務への励みにさせていただきます。

誠にありがとうございました。

病 院 長